

### 投稿規定

1. 投稿原稿 投稿原稿は他の雑誌などで公刊されていないものに限る。口頭発表をまとめたもの、紀要などに載ったものを改訂したものは、その旨を記載すること。

投稿原稿は、研究論文及び研究ノートとする。研究論文は、オリジナリティーのある新しい知見を含んだものでなければならない。

2. 使用言語 日本語及び英語とする。

3. 特殊文字ならびに日本語のローマ字化 ギリシア語・キリル文字以外の特殊文字はローマ字化する。音声字母は、国際音声字母(International Phonetic Alphabet)を用いる。日本語のローマ字化は、1つの方式を統一的使用する。

4. 参考文献 参考文献は、本文または注釈において引用または言及したもののみを論文の末尾にまとめる。単行本、論文集ならびに論文は、下記の様式で記載すること。

単行本、論文集：

著(編)者 発行年 書籍名(和文の場合『』で囲む。欧文の場合イタリックまたは下線で修飾) 発行地(和文の場合不要) 発行所(出版社または研究機関)

論文：

著(編)者 発行年 論文名(和文の場合「」で、欧文の場合‘ ’で囲む。) 収録雑誌名または収録書籍名 雑誌の号数 記載ページ

5. 提出様式 原稿2部を編集部提出する。原稿は以下の順序で整える。紙のサイズはA4とする。

1. 表紙(別紙): 論文名、執筆者名(ローマ字表記)、所属機関、連絡先(郵便番号、電話番号とも。電子メールのアドレスがある場合は、それも)、論文の種類(研究論文か研究ノートか)
2. 論文本文: 1ページ目にタイトルとキーワードを書く(執筆者名および所属機関名は書かない)。
3. 注釈(脚注として論文本文に組み込んでも構わない)。
4. 参考文献: 論文の末尾に。

5. 要旨：本文が和文の場合、英文要旨を、本文が英文の場合、和文要旨を論文本文とは別紙で。
6. 概要：論文本文と同じ言語で。(研究論文の場合のみ)概要には以下の項目を記入すること。
  - (a) 問題：扱っている問題を簡潔に書く。記述的研究の場合、ここで記述の対象を書く。理論的な議論を行なっている場合は、ここで検証・批判の対象となる説を書く。
  - (b) 新しい知見：論文の中で明らかにした新しい知見を簡潔に書く。

6. 採否 投稿論文は2名の匿名の査読者により審査される。投稿原稿の採否は査読者の審査を受けた形で編集部が決定する。

7. 入稿様式 原稿が採用された場合、執筆者はプリントアウトした原稿の他、 $\text{\LaTeX}$ のソースファイルを提出しなければならない。ただし、 $\text{\LaTeX}$ のソースファイルによる投稿が困難な場合は、テキストファイルでも構わない。手書きによる投稿は認めない。テキストファイルによる投稿の場合、注釈は、通し番号をつけた上で、本文と参考文献の間に入れる。

$\text{\LaTeX}$ のソースファイルの中で特殊なマクロを使っている場合は、それも併せてフロッピーディスクに入れる。テキストファイルによる投稿の場合、アクセント付のアルファベットや特殊文字は外字を使用せず、近似するascii文字で置き換えること。

画像ファイルは、白黒BMPファイルの形式で提出すること。

テキストファイルによる投稿の場合、特殊文字の組版などで追加料金を要求する場合がある。(費用の項目参照。)

8. 費用 組上がり1ページにつき600円の掲載料を著者に要求する。なお、次の場合、別途特別料金を請求する。

1. 多量のギリシア文字及びキリール文字を編集部に組ませる場合、1ページにつき500円の特別料金を請求する。
2. 図形を画像ファイルで提出せず編集部で作成させる場合、特別料金を請求する。

9. 進呈 執筆者には、本誌2部を進呈する。